

こおりやま産業博ONLINE 実績報告書

分析編Vol.3 《出展者アンケート》

- ◆ 2021/10/8 ▶▶▶ 2022/3/31
- ◆ オンライン
(homepage/Facebook/Instagram/Twitter/YouTube)
- ◆ こおりやま産業博実行委員会



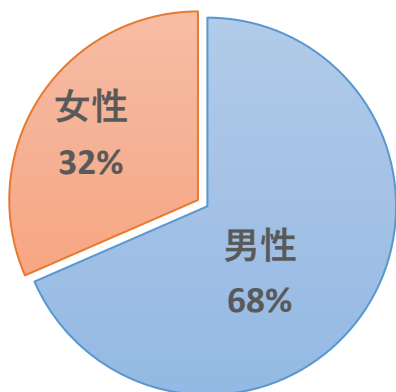
こおりやま産業博ONLINE 実績概要

(R3.10.8-R4.2.20)

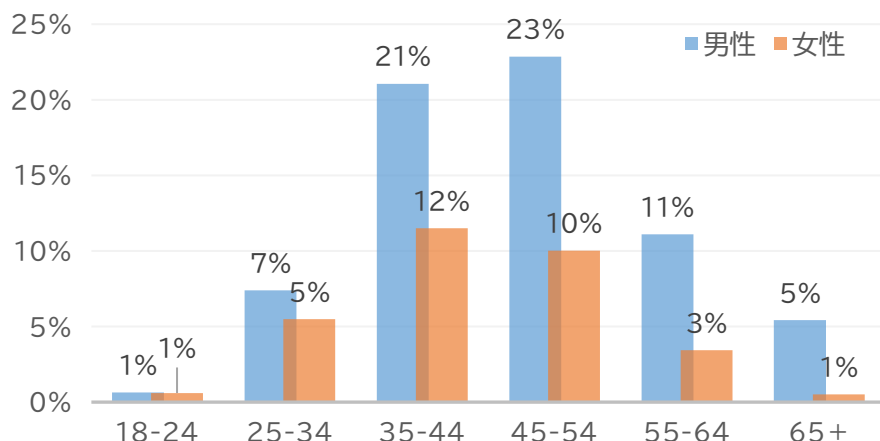
- 2月レポート - ※()は前月からの増加数

視聴者分析

視聴者男女比



視聴者年齢割合



*Facebook、Instagram調べ

視聴者の動向



▼視聴のべ数(オンラインブース、ビジネス掲示板、各イベント)

(+ 4,269)

32,223 人

オンラインブース訪問者数: 22,436 人
 ビジネス掲示板閲覧者数: 1,032 人
 ビジネスマッチング件数: 169 件
 オンライン商談会: 24 商談

1位	2月訪問者数ランキング(1.21-2.20)	数
2位	ケイリーパートナーズ	78
3位	福島県食育協会	72
4位	ライフフォース福島	71
5位	ハイテクプラザ	66
5位	保土谷化学	64

殿堂 ユニフォームネット(10月)/三英堂事務機(11月)
 日本全業工業(12月)/いろはデザイン(1月)

▼動画コンテンツ再生回数(EXPOステージ、FB)

(+ 8,183) 61,737 回

EXPOステージ再生回数: 3,022 回
 FB、Youtube動画再生回数: 58,715 回



SNS配信



《Facebook》

R3.9.28-R4.2.20

投稿数 157 回

リーチ数 57,926

(+ 700)



《Instagram》

R3.9.29-R4.2.20

投稿数 149 回

リーチ数 22,933

(+ 730)



《Twitter》

R3.10.14-R4.2.20

ツイート数 14回

インプレッション数 3,336

(+ 521)

こおりやま産業博
KORIYAMA EXPO 2021
ONLINE

アンケート実施期間 令和4年1月27日(木)～令和4年2月10日(木)

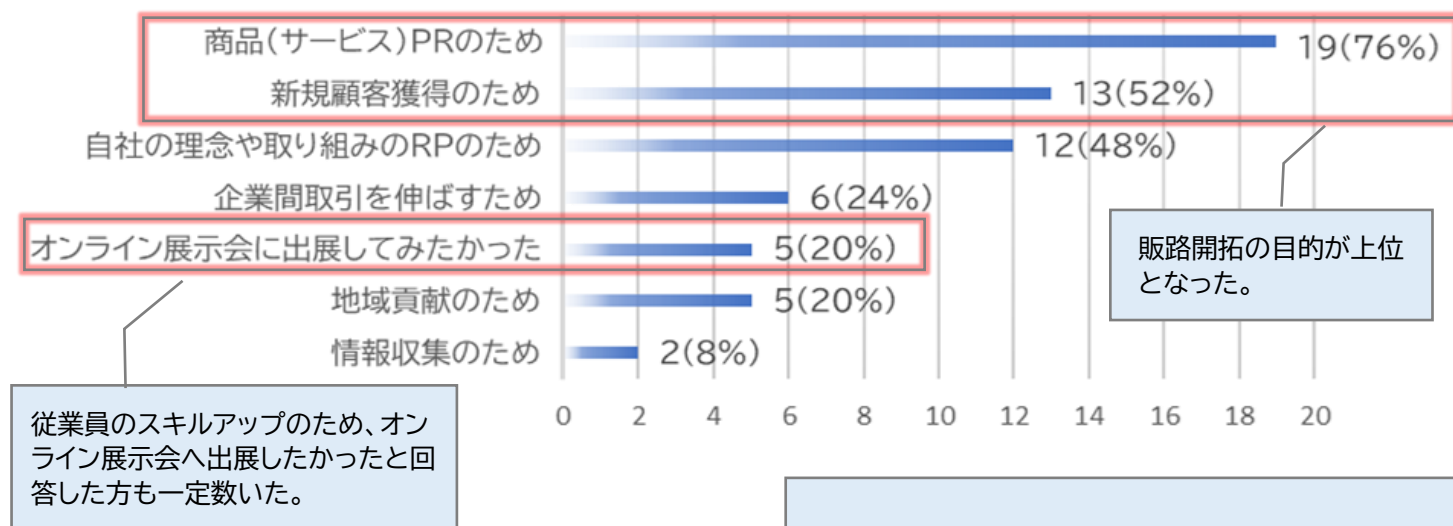
対 象 こおりやま産業博ONLINE出展企業・団体

回答数 25社・団体

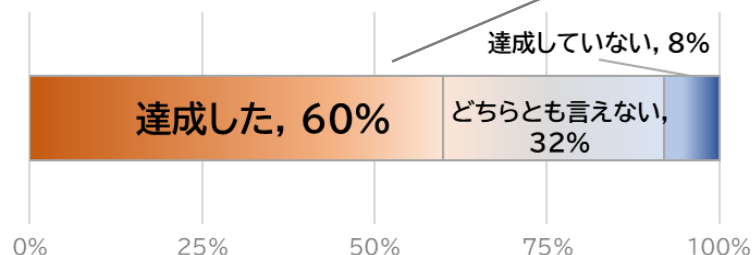
回答者割合 未来:2社、くらし:13社、ものづくり:2社、ヘルスケア:2社、学校・行政・支援機関等:6団体

《こおりやま産業博ONLINEに出展した理由(図1)》

※全て複数回答可

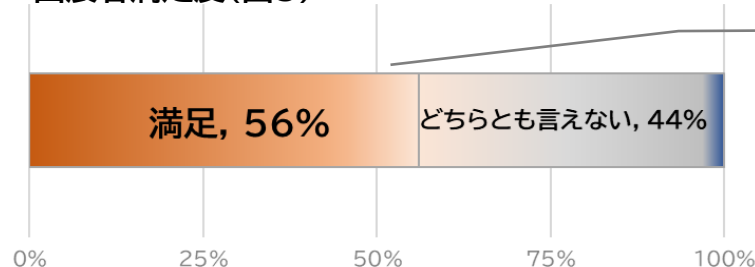


《出展した目的は達成したか(図2)》



“達成した”と回答した方の出展ブース視聴平均数は、“達成していない”と回答した方の約2.1倍となっており、視聴数と達成度合には関係性がある事が示唆された。また、展示ブースの内容を更新したり、自社SNSなどでもPRした出展者の方が、より視聴数が多くなる傾向があるため、オンライン展示会を有効活用するためには、**視聴者を飽きさせない取り組みを常に行う必要がある**。“どちらとも言えない”と回答した方は全て、「オンラインのため、効果が分かりづらい。」という理由であった。

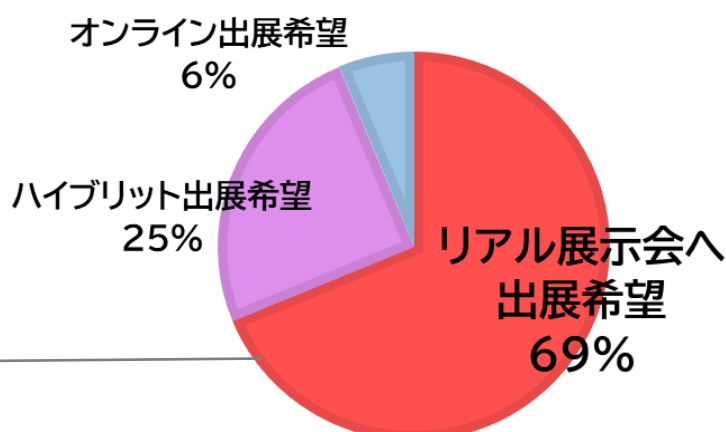
《出展者満足度(図3)》



上記の通り「目的は達成していない」と回答する出展者はいたものの、満足度調査では「不満」と答えた方はいなかった。
「安価な出展料でここまでやって頂ければ満足」という、答えも多数あった。

《次年度出展を希望する形式(図4)》

次年度出展を希望する方が望む形式を調査。リアル展示会とオンライン展示会のハイブリット出展希望者も含めて、**94%が「リアル展示会」へ出展を希望**していることが分かった。



《自由意見 ※一部要約》

- ・期間中、弊社のWEBサイトのアクセス数が上がりました。また、全国農業新聞社様に取材を頂き、全国版で記事掲載されることになりました。
その他、「見たよ！」という連絡を多くいただきました。
- ・オンライン展示会に出展するにあたり、職員のスキルが上がりましたが、問い合わせが1件もなく残念でした。
- ・オンライン展示会を見て、来店して下さった方がいらっしゃいました。
- ・参加企業様の情報を深く知ることができ、見識を広げることができました。オンラインにはオンラインの良さがある事を再認識しました。
- ・弊社内でモチベーションを高く展示会出展に取り組めた事が一番の効果です。そして視聴者アンケートから、多くの方に視聴して頂いたことが分かり、広告宣伝効果を感じました。ただ、オンライン商談会やピッチイベントの機会をもう少し頂きたかったです。
- ・リアルからオンラインに変わり残念でしたが、オンライン上での「見せ方」「お客様の興味を引く方法」「アクセス数の獲得」など様々な課題がある事が分かりました。
これらの結果を踏まえ、自社のHPや広告方法などを見直す良いきっかけとなりました。アクセス数は客観的な数字なため、有益な情報でした。

《総括》

こおりやま産業博ONLINEでは、出展者によって効果の明暗がはっきりと分かれた。目的を達成したと回答した出展者は、達成していない出展者と比較して、オンラインブースが適宜更新され、自社のSNSやHPでもPRを行っている傾向があったため、オンライン展示会を有効活用するためには、“常にインターネット上で動きを起こす”必要がある。

ただ一方で、目的を達成したと回答した出展者の中にも「オンライン上だとお客様の顔が見えない。」と感じている企業・団体も多い。次年度出展を希望する企業・団体の90%以上がリアル展示会を望んでおり、構成団体と協議しながら、次年度はリアル開催できるように計画を進めていく。

こおりやま産業博 ONLINE

KORIYAMA EXPO 2021

【事務局】

郡山商工会議所 中小企業相談所 産業振興課内

〒963-8691

福島県郡山市清水台1-3-8

TEL 024-921-2620 / FAX 024-921-2640

MAIL admin@entre.gr.jp